

# SOS気づける大人に



子どもたちの問題について話す西野理事長＝川崎市高津区で

にしひろゆき 1960年、東京都台東区生まれ。NPO法人「フリースペースたまりば」理事長、精神保健福祉士。91年に川崎市内で、不登校の子らが集まるフリースペースを開設。遊び場とフリースペース機能を併せ持つ公設民営の「川崎市子ども夢パーク」所長も務める。

## NPO法人理事長 西野博之さん(55)

子どもたちの問題は社会を映す。貧困も背景の一つだ。疲れた親の養育放棄や不十分な食事で、生活のリズムが壊れている。一方で親の過干渉がある。頑張りごとを求められ過ぎて自己肯定感が低い子が出ている。たまったストレスは、より弱い者への攻撃に向かう。加害者の多くは自らも暴力を受けた経験がある。他の子にけがをさせたり、うそをついたりという行動は「僕を見て」というサインだ。大人から見ると面倒くさいんだけど、見放してはダメなんだ。一九九七年に神戸市で、中学生の少年が「酒鬼薔薇聖斗」を名乗り、小学生二人を殺害した事件で、少年が自分を「透明な存在」と称していたことを思い出す。川崎の事件でも、私たち大人は上村さんも加害者だとされる少年たちのごとも、きちんと見ていなければならない。子どもたちからの相談に、正

れ、昼食と一緒に食べ、ボール遊びを楽しんでいる。ここにきてくれば、おなかをすかせていたり、家に帰りがたらないといった「異常」がキャッチできる。子どもの問題は社会を映す。貧困も背景の一つだ。疲れた親の養育放棄や不十分な食事で、生活のリズムが壊れている。一方で親の過干渉がある。頑張りごとを求められ過ぎて自己肯定感が低い子が出ている。たまったストレスは、より弱い者への攻撃に向かう。加害者の多くは自らも暴力を受けた経験がある。他の子にけがをさせたり、うそをついたりというサインだ。大人から見ると面倒くさいんだけど、見放してはダメなんだ。一九九七年に神戸市で、中学生の少年が「酒鬼薔薇聖斗」を名乗り、小学生二人を殺害した事件で、少年が自分を「透明な存在」と称していたことを思い出す。川崎の事件でも、私たち大人は上村さんも加害者だとされる少年たちのごとも、きちんと見ていなければならない。子どもたちからの相談に、正

川崎市の中学一年上村蓮太さん(15)が殺害された事件から、一月が過ぎた。殺人容疑などで家裁送致された少年三人は、今後の処分を決める少年審判が始まる。事件では、不登校が続いていた上村さんの異変に学校や周囲の大人が対応できなかったことが指摘された。では、子どもたちどう向き合えばいいのか。市内で不登校の子らやひとり親家庭を支えるNPO関係者、少年法の専門家に話を聞いた。

### 守れなかった 川崎中1 殺害事件

識者に聴く

## 「信頼できる先生いたから」

### 読者から便り 小学校でいじめ 解決体験

「人ごととは思えません」。川崎市の少年事件について、東京都練馬区の女性(68)からこんな便りが届いた。21年前、いじめに嫌々加担した小学6年の長男から相談され、学校に連絡すると素早い対応で解決したという。取材に「先生同士の連携が大切だと思います」と話した。「忘れもしない11月の夜です」と女性は振り返った。前年には山形県の中学校

体育館で、1年の男子生徒がマットの中に逆さで入ったまま遺体で見つかるいじめ事件があった。当時、夫は単身赴任。パートをしつつ3人を育てていた。「友達が殺されちゃう」と、都内の小学校に通う長男が打ち明けた。8人グループでじゃんけんを負けると10秒ずつ殴られるゲームがあり、いつも同じ友達が殴られる。「担任に相談しなきゃ」と言

うと「僕の言うことなんか聞いてくれない」と不信感があり、「ばれたら『チクった(告げ口した)』と言って殺されちゃう」とおびえていた。一方、4年生の時の担任は信頼し「あの先生なら言ってもいい」。夜11時に電話すると「よく話してくれました。僕が何とかします」と言ってくれた。翌日午後、6年生の緊急保護者会があり、校長らに話がすぐ伝わったと知った。学校側はアンケートと個別面談をしたようで、翌年3月の卒業式までには解決した。「長男が打ち明けたことで、被害者だけでなく加害者も救われたと思う。私自身も怖かったけれど、長男が慕う先生がいて、学校全体で対応してくれたのがよかった」と話した。

番号	受付時間
子どもの人権110番 (0120)007110	平日午前8時半～午後5時15分
チャイルドライン (0120)997777	月～土曜日午後4～9時。東京、埼玉、栃木は日曜も
ヤングテレホンコーナー 03(3580)4970	平日午前8時半～午後8時、土日祝日は午後5時まで
ユーステレホンコーナー (0120)457887	平日午前8時半～午後5時15分
ヤングテレホン (0120)783497	平日午前9時～午後5時
少年サポートセンター 048(865)4162	月～土曜日午前8時半～午後5時15分
いじめ相談ダイヤル (0570)078310	24時間
いじめ相談ホットライン (03)53318288	24時間